

## 子育て世代ワークショップ アンケート結果

### 1. ワークショップ概要

#### ① 目的

令和5年度に行った市民ワークショップへの参加が難しかった現在子育て中の方々に、「子育てにやさしい新庁舎の機能」についてのご意見をいただき、新庁舎整備基本構想に反映する。

#### ② テーマ

新庁舎の機能で、とくにハード（建物・設備等）に関することを主なテーマとする。ソフト（利用方法・サポート等）、ハート（想い・考え方等）に関することをお話いただいた場合にも、ハードの設計に落とし込めるようにご発言の奥にある真のニーズをお聴きする。

#### ③ 対象

子育て世代 10名

#### ④ 実施日時

2024年7月10日（水）10:00～11:30

#### ⑤ 実施場所

みのかも健康プラザ研修室

#### ⑥ アンケート回収状況

8件 回収（紙：2件、Google フォーム：6件（7月17日㍻））

## 2. アンケート結果

問1. 本日のワークショップは、ご満足頂けましたか。

	回答者数【N=8】
満足	6
やや満足	2
やや不満	0
不満	0
未回答	0
合計	8

問2. 新庁舎整備に関する情報をどのような方法で入手しましたか。

	回答者数【N=8】
美濃加茂市ホームページ	1
ポータルサイト「みんなの新庁舎」	0
美濃加茂市 LINE	2
美濃加茂市 SNS(Instagram、Facebook)	0
すぐメールみのかも	3
新聞	0
子育て支援センターInstagram	0
ファミリーサポートセンターLINE	1
リオラ Instagram	1
保育園・小学校のメール	2
家族からの紹介	0
友人・知人からの紹介	2
所属団体からの呼びかけ	1
未回答	0
合計	13

問3. 本日のワークショップに参加して、新庁舎整備について新しく気づいたことや感じたことはありますか。

- 市役所が手続きだけでなく、コミュニティの場にもできないかという意見もあり、人が集まれる機能もできるといいと思いました。他の世代の意見も知りたいです。
- 候補地が4箇所に絞られたということ。
- 市役所や市長に任せるのではなく、市民自ら声を上げ、市政の方向を認知することが大切だと再認識した。
- 新しくなるといいなと思った
- 新庁舎整備にあたって様々な世代の市民の意見を反映しようと努力されていると感じました。
- 移設場所の候補、まだ決め兼ねている
- より多くの市民に新庁舎整備に関心を持ってもらって、意見や要望を出してもらいたいけど、関心を高めることが課題なのかなと感じました。オンラインで済む手続きはオンラインにして、市役所窓口は相談に行く場所、とか、各課の窓口に移動して手続きするのではなくて一つの窓口で済ませられるようにするとか、これまでの市役所を前提にしては思いつかないことで新鮮に感じました。
- いろんな方みえますが、子育て世代の意識、重要だと思う。いろんな意見がきけてよかった

問4. 言い足りなかったこと、言いたかったけれど言えなかったことはありますか。

- この町に住んで良かった、これがあるからこの町に引越した、この制度があるから…と他市町村と比べて人は移動すると思います。現時点の美濃加茂市は子育てに特化した法制度や施設は他市町村に比べて少ないと思います。未来の市政を運営するためには、子育て世代がすみやすい魅力ある町づくりが必要だと思います。子育て世代が魅力を感じる町にするためにも、その魅力を新庁舎に詰め込んでも良いと思います。  
大垣市や各務原市、本巣市、他にもあると思いますが、どの新庁舎も同じような配置図で子育て世代に関しての大きな改革はしてないと感じました。他市町村との違いを出すためにも、その点において美濃加茂市の新庁舎は切り込んで欲しいです。  
例えば  
1フロア全て子育て関連施設にする。
  - ・未就学児～小学生が遊べる空間を設ける（屋内遊具施設）
  - ・食堂（職員や市民、子どもは格安でご飯が食べられる空間）
  - ・市長の話の中にも、子育て施設を新庁舎に作るのか、別のところにつくるのかという話もありました。他の施設を作ろうとしても、また時間とお金がかかるので、確実に建設予定の新庁舎に子育てに対して特化した施設を作りたいです。

- 新庁舎整備とは離れますが、各自治会と市との連携や運営に対してもっとうまく繋がれると良いなと思っています。2年前自治会の班長をやりましたが、災害時支援が必要な家庭のリストには独居老人のことしか書いておらず、他にも障がいのある子どものいる家庭や小さい子どものいる家庭など、地域住民の情報がもっとあると良いなと思いました。同じ自治会の発達障がいの子供をもつ方は様々な支援を受けたり、消防にも連絡していたにも関わらず、自治会には情報提供されていませんでした。
- 託児を利用してまで参加してくださった方に感謝。自家用車がなくてもアクセスしやすいようにお願いします。
- 場所について。

問5. 新庁舎整備に望むことなど、その他ご意見がありましたらご自由にお書きください

- 進行状況を詳しく知っていく機会がほしい

問6. 美濃加茂市は令和6年2月に子育て支援に関するアンケートを実施いたしました。その結果、子ども教室の実施について、特に学習支援や運動指導などの取り組みで利用したいという意見が多く寄せられました。

学習支援や運動指導の取り組みについて、具体的に期待する内容やご意見がございましたら、自由にご記入ください。

#### 【学習支援】

- 夏休みの宿題を教えてもらえたり、前学期でわからなかったところの復習
- ソロバン教室、英語教室、プログラミング習い事のようなことができる
- ネイチャー体験。蜂屋小など山に隣接しているところは、昆虫や草花などの観察する。学校ごとで特色を出す
- 日本の伝統文化、茶道、書道、花道
- 同級生だけでなく上下のお友達とかかわれるプログラムがあるといいです。
- 小学校で学んだ勉強の復習（親だと素直に話を聞いてくれないので、こういったのでやってもらえるとありがたいなと思います）
- 必要だと思う。特に子供は休みでも親が仕事という場合もあるので、市の施設で行っていただけると安心感がある。
- 利用しやすい場所や日程で実施があれば参加したいです。

## 【運動指導】

- ダンス、マット体操、レクリエーション、球技、走り方教室
- 部活動のような感じで取り組めるといいなと思います。
- スポーツではなく、運動習慣に繋がりそうなストレッチや筋トレ。勝ち負けのあるスポーツは苦手でも、ストレッチや筋トレならみんなでするのも楽しいという子いるのではと思います。一緒に食事バランスのことも学べると過度なダイエットなどへの対策にもなるのかなと思います。みんなで体育館でだるまさんがころんだとかでも楽しめるかとも思います。
- 学区外の友達とも交流できるのはとても良い
- 逆上がりや縄跳びなど苦手なことにも楽しく取り組めると良いと思います。